
0044. 蔵置場所別在庫データ 出力要否設定

業務コード	業務名
UIA	蔵置場所別在庫データ出力要否設定

1. 業務概要

管理資料「蔵置場所別在庫データ」の出力可否等の設定について、01日から31日まで毎日の設定を行う。

出力可否については、0時時点の輸入貨物情報から出力する、5時時点の輸入貨物情報から出力する、双方を出力、または出力しない、の4パターンを設定可能とする。

2. 入力者

航空会社、保税蔵置場

3. 制限事項

なし。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(3) 保税地域DBチェック

①入力された保税地域コードに対する保税地域が存在すること。

②システム参加保税地域であること。

③入力された保税蔵置場の管理者であること。

(4) 管理資料情報配信可否DBチェック。

①入力された保税地域コードに対する管理者の管理資料情報配信可否情報が存在すること。

②蔵置場所別在庫データ（航空）が配信要となっていること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) 蔵置場所別在庫データ出力要否DB処理

①入力された保税地域コードに対する蔵置場所別在庫データ出力要否情報が存在しない場合は、蔵置場所別在庫データ出力要否情報を作成する。

②入力された内容を登録する。

(3) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
蔵置場所別在庫データ出力要否設定情報	なし	入力者

7. 特記事項

①CSFオンラインメンテナンス規制時間帯DBにて定められた時間帯は業務規制時間帯となり、当該業務を実施することができない。（規制時間帯は別途定めることとする）

②蔵置場所別在庫データ出力要否設定情報の削除は、バッチメンテナンスで行う必要がある。

③1回の入力で01日から31日までの全ての情報を登録する。

④蔵置場所別在庫データの出力要否判定処理は、前日の20時時点の設定情報に従い出力要否が判定されるため、変更が必要な場合は前日の20時までには本業務を実施する必要がある。